

地方創生に資する「地域情報化大賞」表彰事例の募集 応募要領

1. 目的

我が国が抱える様々な課題（人口減少、少子高齢化、医師不足、災害対応、地域経済の衰退等）を解決するため、それぞれの地域において様々な取組がなされています。

このなかでも、地域の自律的な創意・工夫に基づいて、ICT（情報通信技術）を利活用して地域の課題の解決に取り組んでいる先進的な事例を発掘し、優れた事例を表彰することにより、地域課題の解決に資する ICT の利活用を普及促進していくことを目的とします。

2. 募集対象

(1) 募集対象

自治体や NPO、地域団体、民間企業等が、地域の自律的な創意・工夫に基づいて、ICT を利活用し、地域課題の解決に取り組んでいる先進的な事例

(例) 移住促進、育児支援、シニア人材活用、災害対応、医療サポート、教育の情報化、行政効率化、観光振興、地場産業活性化、雇用創出 等

(2) 募集部門

1) 地域活性化部門（公共部門）

自治体や NPO 等が、ICT を利活用して行う地域活性化に資する公共的な取組事例

2) 地域サービス創生部門（民間部門）

民間企業等が、ICT を利活用して行う新たな地域サービスやアプリの創出を通じた地域経済の好循環に資する取組事例

3. 応募方法

(1) 応募方法

別添の応募様式 1、2 に必要事項を記入し、電子メール又は郵送により、地域情報化事例表彰事務局宛に提出してください。なお、電子メールによる提出にあたっては 8MB を超えたものは受信できませんので、その際は事務局と相談してください。郵送の場合は、応募様式の電子ファイルを記録した CD-R を同封して提出してください。

自薦・他薦どちらでも応募できます（ただし、他薦の場合は、被推薦者に一報した上で推薦して下さい。）。

(2) 応募期間

平成 26 年 10 月 31 日（金）～平成 26 年 11 月 28 日（金）（必着）

【提出先及びお問い合わせ先】

住 所：東京都千代田区霞が関2-1-2
 総務省情報流通行政局地域通信振興課内 地域情報化事例表彰事務局宛
 連絡先：03-5253-5758
 chiiki_johoka_hyosho@ml.soumu.go.jp
 ※提出の際は@を半角にしてください。

4. 審査方法

(1) 審査委員会

学識経験者等から構成される「審査委員会」を設置します。

(2) 審査方法

1) 一次審査

応募のあった地域情報化事例を、審査委員会において審査し、決選投票に進む10件を選定します。

2) 決選投票

一次審査で選定された10件について、地域情報化アドバイザー会議※においてプレゼンテーションを行っていただき、それら10件を対象に地域情報化アドバイザーによる投票を行います。

地域情報化アドバイザーの投票結果を参考として、審査委員会により選定します。

※地域情報化アドバイザー会議：総務省では、ICTを活用して地域の課題解決に取り組む自治体等に対し、地域情報化に知見・ノウハウを持つ民間有識者等を地域情報化アドバイザーとして委嘱し、派遣しています。年一回、地域情報化アドバイザーが一堂に会し行われるのが地域情報化アドバイザー会議です。

(3) 審査基準

独創性・先進性	他の模範となるような先進的かつ、地域の自律的な創意工夫に基づくユニークな取組であるか 等
継続性	一過性のものではなく、持続的に効果や実績が発現・定着している取組であるか 等
横展開	他の地域へ取組効果が広がることが期待できる取組であるか 等
ICT 利活用	ICT を効果的に利活用している取組であるか 等
住民参加	地域内の住民等が参加・協力して行っている取組であるか 等
波及効果	地域経済の活性化、雇用の創出、新たな地域文化の創造、地域の知名度やイメージの向上につながる取組であるか 等
その他	その他、地域の特徴を活かした自律的で持続的な社会の創生に寄与する取組であるか

5. 表彰

(1) 表彰の種類

審査により特に優秀と認められる応募に対して、下記の表彰種別で表彰し、賞状を授与します。

- | | | |
|------|-----|------------------------|
| ・大賞 | | 1件：応募のあった事例のうち、最も優れた事例 |
| ・部門賞 | 各部門 | 1件：それぞれの部門において、特に優れた事例 |
| ・奨励賞 | | 2件：部門を問わず、優れた事例 |

(2) 表彰式

来年3月頃に表彰式を開催する予定です。表彰者には、別途連絡します。

6. その他

- (1) 提出いただいた応募資料について、後日、担当窓口から内容等の問い合わせを行う場合があります。
- (2) 応募のために提出いただく CD-R 及び郵送料等一切の費用は、応募者の負担とします。
- (3) 選定団体の取組は、全国へ優良事例として紹介していくため、広報・PR 活動、各種イベント等へのご協力をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 選定審査に当たり応募資料に虚偽又は選定後に表彰事例としてふさわしくない行為があったと認められた場合には、表彰の取り消し等を行う場合があります。
- (5) 暴力団、暴力団員、右翼団体、その他これに準ずる者（以下、「反社会的勢力等」）、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営、経営に協力もしくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流、関与を行っていると思われる方が判断した方のご応募はお断りいたします。